

公益財団法人みずほ国際交流奨学財団
2026年度 奨学生の募集

2026. 5. 1

1. 応募資格・・・以下のすべてに該当すること。

- 1) 2026年10月現在で、学部または博士課程前期及び博士課程後期に在籍する35歳以下の私費外国人留学生（在留資格:「留学」）。
*進学予定の研究生も応募可
- 2) 2026年10月からの在籍残期間が1年半以上ある者。
- 3) 他の奨学金との併給不可。但し LEAP プログラム一般枠及び総長特別奨学金との併給可。
- 4) 財団が主催する行事等に参加・協力できる者。

Application documents are preferable to be filled in Japanese.

2. 金額と支給期間

月額 12万円 2026年10月から最長2年間

3. 提出書類

- 1) 奨学金申込書
*所定用紙 A4 用紙 4 枚組・PC 入力可。ただし末尾のサインは必ず自筆のこと。
*緊急時の連絡先（国内）は、なるべく留学生の友人は避けること。
- 2) 在学証明書（2026年10月に進学予定の者は合格を証明する書類）
- 3) 成績証明書（学部以降直近のものまで、原本）
※成績評価係数（別紙算出方法参照）を鉛筆書きで記入のこと。
- 4) 在留カードの写し（両面）
- 5) 経済状況調書（所定様式）
- 6) 民間奨学金申請の心得（指定用紙）
- 7) 私費外国人留学生身上調書（指定用紙）
- 8) 家計状況申告書（指定用紙）
- 9) 推薦状（所定様式）

※(8)は工学研究科より推薦が決まったら提出。

4. 推薦人数

制限なし（但し1か国につき1名）

5. 申請書類の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係（中央棟3F）

6. 締切日

2026年5月13日（水）

2026年度外国人奨学生募集要項（理科系）
APPLICANT GUIDELINES
FOR THE 2026 FOREIGN STUDENT SCHOLARSHIP PROGRAM (For Science Students)

公益財団法人みずほ国際交流奨学財団
Mizuho International Foundation

わが国の大学において勉学、もしくは研究を行なっている学業、人物ともに優秀、健康な外国人留学生で、かつ特に経済的援助が必要と認められる者に対して、下記の要項により奨学援助を行います。

Under the following terms and requirements, the Foundation will provide scholarships for excellent students from overseas who attend universities or colleges in Japan and are considered to be in need of economic assistance.

記

1. 応募資格（以下の資格すべてに該当する見込みであること：2026年10月時点）
Qualifications (Recipients of the scholarship must meet each of the following conditions as of October, 2026)
 - ① 外国の国籍を有する者。
Students of foreign nationality
 - ② わが国の大学学部¹に在籍する正規学生、大学院正規学生もしくは同課程相当の研究に従事する研究生で、専攻分野が理工系列である者（但し、医歯薬系は対象外）。
Regular students of a university or college department, graduate students taking the proper courses, or research students engaged in studies equivalent to the graduate level whose major field of study is in science (except medical, dental or pharmaceutical).
 - ③ 本法人奨学生となった場合、他の奨学金を受けないこと。
Persons who do not receive scholarships from any other private organizations.
 - ④ 在留資格“留学”の者。
Persons who have a student visa.
 - ⑤ 健康であること。
Persons who are healthy.
 - ⑥ 国際理解と親善に関心を持ち、貢献を期する者。
Persons who are interested in international understanding and friendly relations and who are determined to contribute to society.

2. 採用人員

Number of Scholarship Recipients

全体で15名程度。(各大学からは、3名の学長推薦を受けた者の中から原則として
1名以上を採用)

about 15 scholars (As a rule, we select over 1 scholar from among 3 candidates
recommended by 1 university or 1 college.)

3. 奨学金の額と支給の方法

Scholarship Payment (Grant)

① 奨学金の支給額 月額 120,000円

Amount: A monthly allowance of ¥ 120,000

② 支給期間 2026年10月から、最長2年間

(推薦を受ける大学に同期間在籍し、国内の同大学に就学することが条件。)

Period: 2 years from October 2026 (must be registered without interruption
for a minimum of 2 years at the recommending university or college, and
also study in Japan.)

③ 奨学金の支給方法 原則として3ヶ月分を3ヶ月毎に年4回支給

Payment Method: Every 3 months, 4 times a year.

(October, January, April, July)

4. 応募方法

Application Method

以下の書類を所属大学長(事務局)宛提出のこと

Applicants should submit the following documents to the president or the section
concerned of the university where they are registered.

① 奨学金申込書(所定の用紙を使用のこと)

Application form (form prepared by the Foundation)

② 推薦状(同上)・推薦書(同上)

A letter of recommendation from both the president and the professor in charge.
(form prepared by the Foundation)

③ 在学証明書

A certificate of student registration.

④ 成績証明書(コピー可)

College/university transcript

5. 応募期間

Application Period

2026年1月13日(火) から 2026年5月8日(金) まで
From 13th January 2026 to 8th May 2026

6. 選考及び決定

Selection of Scholars

所属大学長から推薦があった者について、当財団の選考委員会において書類審査を行ない、書類審査合格者に対して、面接審査の上、最終決定する。

採否の結果については、在学する大学長を通じて本人に書面で通知する。

Scholars who are recommended by universities will first be subject to a screening of the application documents. Successful candidates will then have an interview with the Selection Committee of the Foundation. A final determination will be made after conclusion of the interviews, and a written notification of the result will be sent to each student via the university that the student is now attending.

7. 奨学金支給の停止

Suspension of Scholarship Payment

- ① 病気その他の事由により勉学または研究を継続する見込みのない場合。
In the case where the student has no prospect of continuing his or her study due to illness or other personal reason.
- ② 学業成績不良の場合。
In the case of poor scholastic or research performance.
- ③ 勉学または研究の指導者から、勉学または研究の継続に不適格とみなされた場合。
In the case where the supervising professor considers it inappropriate for the student to continue his or her study.
- ④ 素行不良、その他、本法人の奨学生として適性を欠く者と認められる場合。
In the case where the student's conduct is unacceptable, or is regarded as inappropriate for a scholar by the Foundation due to other reasons.
- ⑤ 在籍する大学から、他の大学等へ転校・転籍した場合
In the case when the student change the university to another university.

8. 届出義務

Duty to Report Incidents

奨学生は以下の1つ以上に該当する事情が生じた時は、当財団に届出あるいは報告をしなければならない。(①、②は様式適宜)

When a situation that corresponds to at least one of the following cases arises, the scholarship recipient must report the situation to the Foundation as soon as possible:

- ① 何らかの理由により休学、転学、退学することになったとき

Absence, transfer or withdrawal from the school for any reason.

- ② 何らかの理由により他の奨学機関から給付を受けるため申請手続きをおこなう場合あるいは他の奨学機関から給付を受けることになったとき

When a student will apply for a scholarship from another organization for any reason, or will receive a scholarship from another organization.

- ③ 日本を離れ、帰国または他国へ旅行する時は「帰国・外国旅行届」を事前に届出ること。

A student must submit the “Notification of Home Leave or Travel Abroad” beforehand when the student will leave Japan for home country or other countries.

- ④ 四半期報告 “「私の今」について” を遅滞なく報告すること。

A student must submit the quarterly report “Watashi no Ima” to the Foundation without delay.

- ⑤ その他、提出済の奨学生申請書類の記載事項に変更や異動が生じたとき、「変更事項等通知表」を遅滞なく届け出ること。

In other cases where an alteration or change has occurred in the statements that the scholar entered in the original application forms, a student must report to the Foundation without delay.

9. その他

Other Matters

提出された応募書類は返却しない。

Application documents submitted will not be returned.

10. 照会先

Inquiries

公益財団法人 みずほ国際交流奨学財団 事務局

Mizuho International Foundation

住所：東京都千代田区丸の内1-6-1（〒100-0005）

6-1 Marunouchi, 1-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo 100-0005

TEL : 03-5288-5906

FAX : 03-5288-3134

E-mail : fbifyume@nifty.com

みずほ国際交流奨学財団
2026年度外国人留学生奨学金申込書
(記入例)

記入日(西暦)2026年5月1日

フリガナ ミズホ タロウ	生年月日 2002年 4月 5日 (年齢24歳)	顔写真 貼付 4cm×3cm カラー (1年以内に撮影の) (デジタル添付可)
氏名 瑞穂 太郎	(男) (女) (既婚) (未婚)	
英文名 TARO MIZUHO	国籍 インドネシア	
〒 100-0005 現住所 東京都千代田区丸の内1-6-1 TEL: 03-5288-5906 FAX: 03-5288-3134 E-mail: fbifyume@nifty.com		
在籍大学 みずほ 大学 経済学部 経営学科 2学年在学 (西暦 2024年 10月入学 ~2028年 9月卒業予定)		
(大学院の場合) みずほ大学 大学院 国際公共政策 研究科 修士課程 博士課程・研究生 1学年在学 (西暦 2026年 4月入学 ~2028年 3月卒業予定))		
研究テーマ: 各国の行政府における国際公共政策の相違について		
指導教官名 大和 路雄 教授		

学歴・職歴等(出身高校/出身大学・学部名・専攻/職歴等を記入。日本への入国時期、入国後から現在までも記入。)	
2020年 3月	ABC 州 DEF 高校 卒業 (インドネシア ジャカルタ市)
2020年 4月	EFG 大学 法学部入学 (インドネシア ジャカルタ市)
2024年 3月	EFG 大学 法学部(私法課程) 卒業
2024年 4月	HIJ 法律事務所 就職 (法律事務アシスタント) (インドネシアジャカルタ市)
2025年 10月	同 退職
2025年 1月	日本に入国
2025年 4月	大和外語学院日本語コース 入学 (東京都豊島区)
2026年 3月	同 卒業
2026年 4月	みずほ大学大学院 国際公共政策研究科 修士課程入学
	現在に至る

日本に留学することを決意した経緯、留学の目的

- ① 日本に興味・関心を持ったきっかけ、経緯、
 ② 母国での日本(言語・文化など)についての履修状況、
 ③ 日本に留学して学びたいと思ったこと

等について、詳細に記入してください

日本語の学習歴

学習機関名: 大和外語学院

所在地: 東京都豊島区池袋1-2-3

学習期間: 2025年4月～2026年3月まで(合計1年0月)

日本語の能力(自己評価): 日常会話ができる (日本語能力検定試験 1級)

母国住所: ジャカルタ市〇〇△△1-2-3

家族状況

家族氏名	続柄	年齢	現住所	勤務先/在学学校
瑞穂 富士夫	父	50	同上	〇〇会社営業部
瑞穂 花子	母	48	同上	△△会社経理部
瑞穂 一郎	兄	30	ジャカルタ市〇〇△△	ジャカルタ市交通局
瑞穂 三郎	弟	20	ジャカルタ市◇◇〇〇	インドネシア大学工学部

緊急時の連絡先(国内)

氏名	住所	電話
山本 和雄	神奈川県横浜市〇〇区△△町1-5-6	044-〇〇〇-△△
関係	職業	E-mail
友人	〇〇建設株式会社 営業部	abcd@docomo.ne.jp

経済状況	
1. 1ヶ月の平均収入額	60,000 円(①~⑤の合計)
内訳	
①仕送り額(月額)	10,000 円 (仕送り者の続柄: 父 職業: 会社員 年収: 300万円)
②本人の収入額(月額)	20,000 円 (アルバイトの収入 月額20,000 円 (職種: コンビニ店員 週3日)
④ 奨学金(月額)	20,000 円(名称: ○○育英基金)
	受給期間: 2024 年 4 月 ~ 2024 年 9 月)
④その他収入額 月額	10,000 円(内訳: TA 指導教官のアシスタント)
⑤配偶者(いる場合)の収入額 月額	65,000 円(内訳: JASSO奨学金 2016年4月~2年間)
2. 1ヶ月の平均支出額	60,000 円
内訳	
①家賃 月額	30,000 円 (住居形態: 借アパート 広さ: 25 m ²)
②食費 月額	15,000 円
③その他(交通費、通信費等の経費を具体的に記入)	
月額	15,000 円 (内訳: 交通費 5,000円、 図書費5,000円、 光熱費5,000円)
3. 経済状況について、特に強調したいことがあれば、記入のこと。	
	(なぜ、奨学金が必要かについて、ご実家の経済状況や、日頃の生活状況等について記入してください)

授業料等の状況	
1. 授業料 年額	535,800 円
2. その他(大学所定の納付金等) 年額	100,000 円
3. 授業料の減免(該当するものに○印を付すこと)	
①受けている(全額、半額、	%)
②受けていない	
③申請している(全額、半額	%)
4. 授業料等の納付方法(該当するものに○印を付し、授業料等の金額と一致すること)	
①全額仕送り: 授業料等仕送り額(年額)	635,800 円(仕送り者との続柄: 父 職業: 会社員)
②一部仕送り: 授業料等仕送り額(年額)	円(仕送り者との続柄: 職業:)
③全額自己負担: 自己負担額(年額)	円
④一部自己負担: 自己負担額(年額)	円

他の奨学団体等への応募状況(該当するものに○印を付すこと)	
①応募していない	
②応募している(応募中、応募予定)	※②の場合は、次の各項目を記入のこと
団体名:	月額: 円、採用決定時期 年 月 日
受給期間(西暦)	年 月 ~ 年 月

将来の計画 : 日本もしくは母国、その他の国での進学または就職(職種)の希望・予定など

- ① 現在、日本の大学で学んでいることが自分の将来にとってどのように役に立つのか、
- ② 卒業後は、どこの国(日本あるいは母国など)で、どのような組織(大学・企業・国際団体など)に就職し、どのような仕事がしたいのか、
- ③ 特に国際交流の観点からは、この留学がどのように役に立つのか

等について記入してください

母国の連絡先

氏名	続柄	住所	電話
瑞穂 富士夫	父	インドネシアジャカルタ市〇〇△△	〇〇—△△△△

自己紹介 : 自分の性格、趣味、特技、当財団に応募する理由など

- ① 自分の性格(長所など)・趣味、特技など、自己アピールすべき点について記入してください
- ② どこでこの財団のことを知り、なぜこの財団の奨学金に応募したのか、その理由を記入してください

以上のとおり記載事項に相違ありません。

私は、2026度貴法人の奨学生募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として選考していただきたく申請いたします。

公益財団法人 みずほ国際交流奨学財団

理事長 殿

申請年月日 2026 年 5 月 1 日

申請者署名 瑞穂 太郎(サイン)

2026年度奨学生

推 薦 状

公益財団法人 みずほ国際交流奨学財団
理事長 殿

留学生氏名	国 籍	生年月日 年 月 日生	男 ・ 女
所 属	学 部	学 科	年 次
修士課程・博士課程	研究科	専 攻	年 次 (2026年10月時点)
推薦の理由 (本人の①長所と、②短所(今後努力すべきところ)についてもご記入ください)			
推薦者(指導教官・学科主任等)		年 月 日	
所 属 機 関	_____		
職 名	_____		
氏 名	_____	印 (サイン)	

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

—奨学金申請時の心得について—

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2026.04.01

1. 申請の前に

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

また、本学の推薦を経て採用された後に、他の奨学金への申請等を理由として辞退することは認められません。財団からの信頼を損なうのみならず、次年度以降の推薦枠の減少を招くなど、本学全体に不利益を及ぼす可能性があることを十分に自覚したうえで申請してください。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

※Please submit this checklist together with your application materials.

About Scholarship Applications

Tohoku University Education and Student Support Department
Student Exchange Division, International Education Section
July.01.2024

1. Before applying

- If you have any questions about the application requirements or how to fill out the forms, please inquire with the person who handles scholarships in your department. Do NOT send your inquiry directly to the scholarship organization.
- Recipients of the President Fellowship or other scholarships that pay tuition may not be eligible to apply for tuition exemptions for the duration of the scholarship. Please check in advance with the person who handles scholarships in your department.

2. Pre-application checklist

Handwritten/electronic applications

- I have confirmed the application qualifications and recipient duties (e.g. required attendance at award ceremonies/exchange activities, periodic reports etc.).
- I have prepared all the necessary application documents.
- I am not applying for/receiving other scholarships that forbid simultaneous receipt of multiple scholarships.
- I checked the travel costs, location, and date of the interview (if applicable) and am sure I can attend.
- I entered my undergraduate/graduate school's full name, without abbreviations.
- I followed all the scholarship organization's warnings and instructions on how to complete the application materials.
- I used at least 70% of the space provided for essay/short-answer items.
- I entered an appropriate response, such as "0" or "NA," for items not applicable to me.

Handwritten applications

- I used a black ballpoint pen. *Not an erasable pen
- My application documents are legible to others.
- I did not use correction tape/fluid to fix mistakes. *If you make a mistake on your application, you should stamp any corrections with your personal seal, or rewrite the application on a new form.

If any application materials have any deficiencies, your application may receive a low rating during the Tohoku University screening. Be sure to double check your application before submitting it, write your name below, and submit this checklist together with your application materials (it can be submitted electronically).

Furthermore, once you have been selected for a scholarship through the university's recommendation, you are not permitted to withdraw for reasons such as applying for other scholarships. Please be fully aware that withdrawing may not only damage the foundation's trust in the university but also lead to a reduction in recommendation slots for future years, thereby disadvantaging the university as a whole.

Student ID Number:

Name:

※ You must contact the person who handles scholarships in your department and inform them in advance if you plan to directly apply for a scholarship/scholarship extension instead of applying through the university.

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身 分	学部 年 MC 年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名		指導 教員		研究室 TEL
氏 名	(漢字)			既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国 籍	
東北大学 入学前の 在籍大学				年 月 卒業・修了
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分	在籍期間		
		年 月 ~ 現在		
		年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月			
住 居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山 国際交流会館三条第一会館 ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ) 国際交流会館三条第二会館 ユニバーシティ・ハウス片平 ユニバーシティ・ハウス長町 国際交流会館東仙台会館 県・市営住宅・民間アパート(住所)			

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏 名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*

家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏名				

家計状況

* 2025年4月から2026年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2025年10月入学の場合は2025年10月から2026年3月までについて記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

* この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例: 2023年 ○○奨学金)

--

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2026	前期	申請中	申請なし			
2025	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
2024	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった